資料２－１

「北海道 食の輸出拡大戦略」基本方針（案）

平成２７年６月１５日
経済部食関連産業室

1　戦略の目的

道政の最重要課題である人口減少の危機を突破し、世界に輝く北海道の実現に向け、海外における購買力の増加や北海道の食に対する関心の高まりという好機を確実に捉え、道内各地の資源を活かし、海外需要の積極的な取り込みを図ることにより、力強い経済を構築するため、道産食品輸出1,000億円を目指す「北海道　食の輸出拡大戦略」を策定する。

2　戦略の内容

（１）基本的な考え方

国が策定した「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」（平成２５年８月）や、「グローバル・フードバリューチェーン戦略」（平成２６年６月）、「輸出戦略実行委員会における輸出拡大方針」（平成２７年１月）を参考に、業界との意見交換や道議会での議論等も踏まえ策定する。

（２）戦略の項目

①策定の趣旨
②食の輸出をめぐる現状と課題
③食の輸出拡大戦略
◇計画期間：2015～2018年（平成27～30年）
◇品目別の輸出目標額
・品目別～「水産物・水産加工品」、「農畜産物・農畜産加工品」、「その他加工食品」
◇基本戦略
・戦略①～商流・物流網の整備
・戦略②～輸出支援体制の確立
・戦略③～市場セグメント毎のバリューチェーンの構築
◇品目別・国別・テーマ別の展開方向
・品 目 別～「水産物・水産加工品」、「農畜産物・農畜産加工品」、「その他加工食品」
・国　　別～マレーシア、ベトナム、インドネシア、タイ、シンガポール、香港、台湾、中国、韓国、中東、米国、ＥＵ、ロシア
・テーマ別～商流・物流、ハラール、輸出環境課題(輸入割当、国際認証、認定証、ラベル表示等)
④効果的な推進に向けて
・連携体制～庁内、民間、オール北海道
・推進管理

（３）戦略策定に向けたスケジュール

平成２７年　６月　戦略基本方針案作成
平成２７年　８月　戦略骨子案作成
平成２７年１２月　戦略案作成
平成２８年　１月　戦略決定

（支援機関、生産者団体、経済団体等との意見交換や、道議会の議論を踏まえ、検討を進める。）